

06 法第33条第3項（地位の承継届）

〔届出書〕規則別記様式第11

地 位 承 継 届

（文書番号）・・・①
令和〇年〇月〇日

九州地方整備局長 殿

届出人 住所 〇〇市〇〇町〇〇番地・・・②
氏名 〇 〇 〇 〇 ・・・③

河川法第33条第3項の規定により、次のとおり届け出ます。

- 1 河川の名称・・・④
〇〇川水系〇〇川〇岸
- 2 被承継人 住所 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番地
氏名 〇〇〇〇
- 3 承継の年月日・・・⑤
平成〇年〇月〇日
- 4 承継に関する事実・・・⑥
父〇〇〇〇死亡に伴う相続
- 5 許可の年月日及び番号・・・⑦
平成〇年〇月〇日国九〇〇〇第〇〇号
- 6 許可の内容及び条件の概要・・・⑧
別紙のとおり

（A4版）

〔別紙〕

- 1 許可の内容
 - ① 占用の目的 畑耕作（ ）のため
 - ② 占用の場所 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番地先から〇〇番地先まで
 - ③ 占有面積 〇〇. 〇〇㎡
 - ④ 占用の期間 平成〇年〇月〇日から令和〇年〇月〇日
その他別添許可書写しのとおり
- 2 許可の条件
 - ① 許可受者は、この許可に係る許可期限が到来し引き続き占有する意思がないと認め

- られるとき、又はこの許可が失効したときは、所長の指示するところにより、許可受者の費用負担において、原状回復しなければならない。
- ② 許可期限が到来したときは、この許可はその効力を失う。
その他別添許可書写しのとおり

(A 4 版)

【記載要領】

- ① 申請者が公共団体又は法人等であって文書番号による整理がなされているときは、文書番号を併記してください。個人申請については、必要ありません。
- ② 公共団体又は法人等についても「字〇〇番地」まで記載してください。
- ③イ 届出人または被承継人が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記載し、ふりがなを付けてください。
ロ 法人等の出先機関が、当該出先機関名で申請する場合は、申請する権限を有することを証する書面を添付してください。
ハ 河川法施行規則の改正により、押印は不要となりました。
(令和 2 年 12 月 23 日 官報号外第 267 号)
- ④ 承継しようとする許可についての許可書に記載された水系名、河川名、左右岸の別を明記してください。
- ⑤ 承継した年月日を記載してください。
- ⑥ 相続、合併など承継の原因及び承継した地位の内容を記載してください。
- ⑦ 承継しようとする許可についての許可書に記載された許可の年月日及び番号を記載してください。
- ⑧ 承継しようとする許可についての許可書に記載された許可の内容を記載するとともに、特別な条件が付されている場合には、それを記載してください。
なお、別紙において記載することもできます。その場合には、当該欄は「別紙のとおり」と記載し、別紙にその内容を記載してください。

【添付図書】 (規則第 2 1 条第 2 項)

1 地位の承継を示す書面

- ① 相続の場合・・・戸籍謄本
② 合併の場合・・・合併後存続した会社又は合併後設立した会社の登記簿謄本
③ 譲渡又は賃貸借等の場合…売買契約書又は賃貸契約その他これに対する権利取得に関する文書の写し

2 承継しようとする許可に係る許可書の写し

3 その他参考となるべき事項を記載した図書

- ① 届出人が地位の承継者であることを示す疎明書
② 届出人以外の共同相続人がこの許可に基づく地位の承継について相続分を放棄したことを示す書面